

広報 いずみざき

昭和61年10月1日発行

(第231号)

編集・泉崎村役場総務課

印刷・野木印刷所

村づくり五原則

- 一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくろう。
- 一、きれいな環境と健康なからだをつくり快適な生活をめざそう。
- 一、知性と教養を高め文化の営みをさかんにしよう。
- 一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
- 一、皆んなで心を合わせ平和で明るい郷土をつくろう。

Welcome



(つなひき)



(まさに国際的友情芽える)



(ハッピーを着て...)

国際交流 || 泉崎中学校

西町インタースクール生(東京都)来村9/18~19

昭和61年

10 月号

〈村のうごき〉

	人	口	人	口	総人口	世帯数
今月(9月1日現在)	男	2,943人(+7)	女	3,030人(+5)	5,973人(+12)	1,298戸(+4)
前月(8月1日現在)	男	2,936人	女	3,025人	5,961人	1,294戸

芽ばえる友情

生徒を迎えて……泉崎中学校——

世界の平和は相互理解から

去る九月十八日・十九日の二日間、泉崎中学校において、東京にある西町インターナショナルスクール（略称N・I・S）の生徒六名と先生二名を招待しての交歓学習会が催されました。

これは、「国際平和年」を記念し、外国の中学生との交流を通して、生きた英語を話したり聞いたりすることの喜びと関心を高めるとともに、同世代の者同士がじかに話し合うことにより、お互いの国の理解と親善を深めよう」という目的で、今年の二月から計画が進められてきたものであり、関係各位の協力を得て大成果を挙げることができたと、生徒・先生・保護者一同が喜んでいます。

十八日十時四十分、エスコート役（案内役）の生徒、生徒会役員、PTA・体文両会長、校長先生等二十名近くの出迎える中、電車が新白河のホームに到着。待ちかねていた生徒達はすぐに自分の相手のN・I・S生を見つけてかけ寄り自己紹介し合う。

そのあと一行はスクールバス「いずみ号」で本村入りし、村役場で村長より歓迎のあいさつを受けました。



感ずるものが多かった

岡部文雄（父兄）

話し合いの中ではお互いの家族のことも出まして、「福島は東京より寒いから長袖のシャツを持っていきなさい」と言われたと聞いて、やはり「アメリカ」の親も同じだと思っていたところ、

ろ、食事の後片づけを手伝うと言われ、益々感ずるものがありました。二十一世紀に向い世界に視野を広げなければならぬ子供達はもとより、そのかけ橋となる私達親が積極的に交流を図らなければ、「井の中の蛙」で終ってしまふ恐れがあると思います。時間的には短時間でありましたが、心に響くものが沢山ありました。



楽しく交歓会

十八日十三時から歓迎会が体育館で行われ、生徒を代表して佐藤貴幸君が英語で、N・I・Sのオードリーさんが日本語であいさつするなど、楽しいふんいきの中で行われた。その後、交歓学習としてN・I・Sの紹介や一・二年生のフォークダンス三年生の踊り「峠節」などをいっしょに行い、和やかな交歓会でした。

国際交流

西町インタースクールの

ホームステイ

深める交流

十八日午後四時、ホストペアレンツ(分宿のご両親)が学校へ迎えに来て、いよいよホームステイ開始。

五時から、各家庭に近所の中学生達が集まり、工夫をこらして交流を深めた。おりから仲秋の名月とあって、すすきや萩を飾り、だんごを作るなどして楽しむグループ、そばを打ったり、餅をついたりしてもてなすグループ、ゲームで思いきりエネルギーを爆発さ



セラーさんと楽しいかたらい

せているグループ等と各々のスタイルで初の外国人中学生との交歓会フィーバーは遅くまでくり広げられました。

翌十九日は、校庭で綱引き大会、二十人組みの縄跳、芋煮会を行い、大いに楽しんだ後、十二時半全校生の見送りを受け帰途につきました。

今回は、アメリカ、オランダ、スエーデン、日本の四ヶ国の生徒達を通して、それぞれの国について少し理解できるようになったが、更にこのような企画を続けてほしいとの声が早くも出ています。



トランプをするダークくん

ハローエブリボディー

コスモスの香りが漂う秋風を館内いっばいに受けて中央公民館では、去る九月十一日(土)午後七時より米人教師による英会話講座が開講されました。この日を持って出席した受講生は村内外から五十名。幼稚園から小・中・高校生、一般と年齢層の巾はありますが、「外国人の生の英語を聞きたい」「英語で話したい」という心意気がお互いに通じ合い、和らいだ雰囲気の下スタートでした。二十二歳の若いパメラ先生は

パメラ先生の英会話講座 スタート

明るく、陽気でしかも日本語が上手ですので、こわばった表情の受講生もいつの間にかパメラ先生の柔らかなペースに乗って「What is your first name?」(あなたのお名前は?)のレッスンが笑い声を伴ってくり広げられました。

この講座は来年五月まで開講されます。途中入講できますので希望者は中央公民館に申し込んでください。



うれしかった交流

海上純子(生徒)

前から外国の人と一緒に話をしたり生活をしてみたいと思っていましたので、

このような形で交流できて本当にうれしく思います。又、この機会を基にしてより外国人を知り、より日本人を知ってもらおうよう努力しようと思いました。

防災に思う

八・五集中豪雨(台風十号)

総括

去る八月四日、五日の台風十号に伴う集中豪雨は一夜にして四〇〇ミリ、午前四時から六時までの二時間で二三八ミリというかつてない集中豪雨でありました。郡山市、本宮町、福島市を中心に中通り地方にはかり知れない被害をもたらしました。幸いに我村にはとりわけ大きな被害はありませんでしたが、その爪あとは諸々に残されその対策には万全を期す所存であります。天災であるか人災であるかは論の分かれるところですが、防災に備える体制づくり、なお一層力を注ぐべくここに八・五集中豪雨を総括いたします。今回被害にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げますと同時に、防水活動、そして復旧作業に非常な協力をいただきました消防団はじめ関係各位に心から感謝申し上げます。

泉崎村長 海上博之



わりあい平穩にやってきた今年度前半であったが去る八月四日夕から五日未明にかけての台風十号に伴う集中豪雨は一転悪夢のような現象を起した。一夜にして四〇〇ミリ、

午前四時から六時までの二時間で二三八ミリという文字通りかつてない集中豪雨であった。白河測候所はじまって以来の記録的なものという。わが村も勿論はじめてである。

処置を構じたが各支線(流)からの異常水流が本流河川で呑み切れず支線(流)の段階で堤防の越流がはじまり夜明けごろには氾濫しはじめ田畑や人家に被害が生じた。地形によりまた場所により村全体では住居の床下浸水・二戸、田畑の冠水・四三ヘクタール・土砂流失・六か所等一時は交通にも影響があらわれた。各所の用排水

路の水門の全開にもかかわらず支流からのそ・大・ゴ・ミ・棒切れ枯枝のひっかかりが生じ水の流勢を害し、これがまた附近の堤防に越流を生じさせ一時は全面的に手のつけられない状態になった。あと一時間の降雨が続いたら本村縦貫の泉川一本だけではどうにもならなかったにちがいない。また阿武隈川の水量水勢とも危機的狀態に達しついに穴堰用水ダムの決壊流失という最大の被害をひき越すに至った。

―村民の自発的対応に感謝―

危険か所に対する村民の皆さんの各地区での緊急対応がなされたことは何よりも感謝に耐えない。

消防団の出動・主婦を含めたそれぞれの自衛活動、炊き出し活動など皆さんの一致した協力態勢と必死の水防活動が功を奏し最小限の被害に抑え得たことは村民の皆さんの地域防衛の涙ぐましいご協力の成果でありました。

昭和三十八年以来基盤整備用排水路の整備河川の改修が他町村よりは大きく進んでいたこともあって、この面からも被害を最小限に止めることができた。胸をなでる思いだ。



神川の氾濫

感謝

とを検討し
ています。
ありがとうございます。
ございました。



去る八月五日の集中豪
雨の災害復旧に役立てて
下さいと田崎能信さん
関和久字松ヶ沢Ⅱから多
大のご寄附がありまし
た。村ではこのご芳志
に感謝し
有効に活
用するこ
とを検討し
ています。
ありがとうございます。
ございました。

切かつ効果的な方法で流す
ことができた。目に見えな
い新しい威力だ。もちろん
一般向けの注意、出水、土
砂流失、降水予報の提供な
ど音の放送をも遂一なすこ
とができた。

—災害復旧のとり組み—
雨止んで水流がおさまっ
て見ると災害の爪あとが以
外と多く残されていた。

緊急の措置を要する交通
や河川の処置についてはい
ち早く臨機の方法を構じた
ところであるが阿武隈川の
穴堰ダムの決壊流失といっ

た大きな災害をはじめ、全
村的に分布する土木災害、
産業災害を含め四十七か所
約一億六千万円の復旧費が
予想される。

すでに村の段階での被害
調査が終了復旧対策の諸手
続きを進めているところで
あるが、さらに九月と十月
とに亘り国の関係部局から
派遣される災害調査班の調
査終了をまつて本格的復旧
着工となる予定である。

—これからの災害に思う—
ことしの梅雨期は九州の
鹿児島市をはじめとして西
日本に局地的集中豪雨をも
たらし多くの死者や行方不
明を出しこんどの台風十号
は関東北に河川の氾濫によ
る浸水堤防決壊など大きな
被害をもたらした。

これらの災害は日頃から
住民の一人ひとりが防災に
対する備えの気持ちをもち
ことだ。

洪水にせよ地震にせよ災
害発生ときには適切な防
災活動が個人としてまた組
織として展開できるように

しておくことが大切ではな
いか。この点適正に行動し
て災害対策に活動してくれ
た消防団の皆さんの水防活
動、地元を守るため隣近所
で力を合せてやってくれた
村民の皆さんに心からの感
謝を贈りたい。

—安全のために—

災害は水だけに限らずこ
れからもいつ何がやってく
るかわからない。火山国日
本地震国日本暴風日本とし
てシラスやロームがもたら
す土砂災害、地形の険わし
い土石流といった日本的広
がりで見ると人間の生存に
かわる大きな防災的課題
である。

どうだろう、これから災
害用の情報無線そのものが
だめになるかもしれない災
害に備えてまず第一に

自分で自分の生命財産を
守るという姿勢でふだんか
ら懐中電灯、急救用の医薬
や食品を私たち一戸一戸の
安全点検の中に加えること
が農村といえども必要にな
ってくるのではないかと。

第二に

堀や川の流れを害する個
人施設の見直し、ゴミや棒
切れなど障害物の取除きな
ど日頃の手入れ、また、タ
ンスとか本棚が倒れないよ
う固定しておくといった小
さな防災対策も必要である

と思う。むしろいざと言う
ときの大きな力はこうした
小さな配慮と積み重ねが功
を奏するものである。

第三は

家族みんなですれぞれの
住居の特性と位置的条件を
じゅうぶん考えておき、災
害時の対策や避難などその
対応について、家族で話し
合っておくことがだいじで
あると思う。

私も一生懸命やるつもり
だ。村民の皆様もぜひ防災
に対し日頃からの積極的な
ご協力とご努力をお願いし
て止まない。



駅前・床下浸水



外ノ入・水田冠水



9/18 農業災害調査団来村

いを持って 老後を過してます —*

長生きの秘けつは 心のはりと食生活

日本人の平均寿命は大幅に延び「高齢化社会」が到来しつつあります。人生八十年時代の豊かな老後生活とは何か？ 長くなった老後の人生を健康で、豊かに美しく過ごすには——これはお年寄りだけでなく私達みんなの重大な課題です。今月は村内長寿の方十一人に趣味のこと、健康のこと、食生活、日常のことなど長生きの秘けつを伺いました。みなさんは毎日を規則正しく目標を持って過ごしておられるようです。



大字泉崎字桂内36
本柳ヤスさん(89)
子供4人 孫10人 ひ孫13人

自分のことは
自分でします



大字泉崎字長峰1
石塚ノヨさん(95)
子供1人 孫5人 ひ孫10人

私が長寿
ナンバーワン

泉崎村最高齢者の石塚さん。耳が遠いですが、身の回りのことはほぼ自分で行い、たまに前の家まで遊びに行くというお元気で、寝ること、お茶を飲むことが長生きのひけつとか。一番の楽しみは、お孫さんが遊びにくることだそうです。

楽しみは、東京にいるお子さんのところへ遊びに行くことという本柳さん。食物は好き嫌がなく、長生きのひけつは、規則正しい生活と、自分の身の回りのことは、自分ですることとのことでした。



大字関和久字如信沢23
佐藤儀一さん(90)
子供1人 孫11人 ひ孫15人

家庭の円満が
秘けつです

朝四時頃起床。洗たく、



大字関和久字下町37
北沢千代さん(89)
子供5人 孫18人 ひ孫6人

体を動かすこと
です

そうじが仕事であり楽しみでもあるという北沢さん。家のまわりの草むしりも欠かさずしている。食物に好ききらいはなく、朝食には毎日卵一個は食べる。若い時はよく働いたとのことでも、こまめに体を動かしています。

朝五時頃起床、約三反の畑の草むしり、草花の手入れが仕事であり楽しみでもあるという佐藤さん。食物に好ききらいはなく、たばこ、酒類はやらない。病気はほとんどしたことがなく長生きの秘けつは、家庭の円満がなによりとのこと。



大字関和久字石名田51
高久トメさん(92)
子供13人 孫20人 ひ孫19人

酒は良薬です

朝四時頃起床、散歩を日課としている高久さん。食物に好ききらいはなく、卵

納豆、牛乳二本は毎日欠かさず摂取し、晩酌に日本酒一合をたしなむ。二年位前かぜが原因で、二、三カ月寝こんだ位で、大きな病気はしたことがない。自分のことは自分でしないと気がすまないということで、食事の準備もひとりですしています。

村内70歳以上の方593人

最高齢者は95歳

石塚ノヨさん(長峯)

- 90歳以上10人 男3人 女7人
 - 80歳以上～90歳未満 160人
男59人 女101人
 - 70歳以上～80歳未満 423人
男164人 女259人
- 70歳以上の方 593人で、村総人口 5,973人の10%になります。

趣味と生が

*——健康で豊かな



大字路瀬字路瀬39
佐川高之助さん(92)
子供7人 孫13人 ひ孫0

“早寝早起き、
よく眠ること”

泉崎村の男性最高齢者の佐川さん。読書、読み書きが趣味で、好きなテレビ番組はNHKのニュースと、政治などに関心が高く、長生きのひけつは、早寝早起き、よく眠ることと、野菜食と話してくれました。



夫婦で“たっしや”
何よりです

大字泉崎字富久保14
小林 重さん(85) ヒノさん(90)
子供1人 孫7人 ひ孫16人

70歳位まで、元気に農業に従事していたという小林さん夫婦、お二人とも食べ物に好ききらいなく、毎日卵一個は欠かさず食べる。特に大きな病気はしたことがない。好きなテレビはニュースとすもう番組。



大字北平山字堂ノ下18
小越滝雄さん(88)
子供5人 孫22人 ひ孫32人

十年以上日記を
つけています

朝四時～五時に起床、草むしり草花の手入れをすることが仕事であり楽しみでもあるという小越さん。食

べ物に好ききらいはなく、卵一個、牛乳一本は毎日欠かさず摂取し、晩酌に日本酒一合をたしなむ。十年以上も日記をつけており、読書を趣味としている。長生きの秘けつは、食生活(腹八分めにし間食はしない)と、適当に体を動かすこと。生きるうえで、反省・研究努力が大切とのこと。

散歩は欠けません



大字泉崎字根岸7
野崎兵衛さん(89)
子供7人 孫26人 ひ孫32人

“話をするのが趣味”の
のびのび人生



大字泉崎字館37の3
西垣キンさん(89)
子供3人 孫6人 ひ孫4人

話をするのが楽しみであり、趣味だという西垣さん。歯も健康で、肉や固いものもよく食べ、食物の好き嫌いもないとか。長生きのひけつは、常に、積極的な若い人と話をし、のびのびと生きることとのことでした。

趣味は、散歩と植木で、毎日朝食後、1時間歩いているのが日課という野崎さん。この散歩と、好き嫌いなく1日3食、規則正しく食することが、長生きの秘けつと、とても元気に明るく話してくれました。

敬老会

去る九月十三日①、村環境改善センターで、七十歳以上のお年寄りを招き敬老会が行なわれました。該当者五百九十三名のうち約三百名の方が出席しました。

全員に記念品、八十八歳の米寿を迎えた十名に座ぶとん、八十五歳以上の六十名に県敬老祝金、金婚を迎えた九組の夫婦には表彰状と記念品がそれぞれ贈られました。又、幼稚園児が「お



清潔で住みよい住環境

進む

アメニティづくり

緑に囲まれた清潔で住みよい村づくり。アメニティー（快適な環境）づくりは、今、着々と進められています。

本村は首都圏の中間農村として、宅地の分譲、企業の誘致等積極的に取り組み、田園都市の受皿を整備、人口の流入に拍車をかけてきています。

人口増加に伴い混住化が進むと排出される雑排水等により環境が破壊されていく恐れがあります。

環境を保全し、清潔で、美しい村づくりを目指すうえで下水道の整備は重大なポイントであり欠かすことはできない事業です。

村ではいち早くこの下水道整備に着手し、農業集落排水事業（川崎地区）五ヶ年計画も着工以来四年目になりました。

この下水道が完備し、普及することにより、汲み取りトイレが水洗化され、台

所等からの雑排水たれ流しによりドブ化していた水路が浄化されます。悪臭はしなくなり、カ・ハエの発生が抑えられ、昔のように「めだか」の住めるきれいな川がもどってきます。

川崎地区の処理場は六十年十二月供用が開始されています。この地区内（宿館地区）の方々、今後計画されている地区内の皆様も全戸加入されるようお願いいたします。

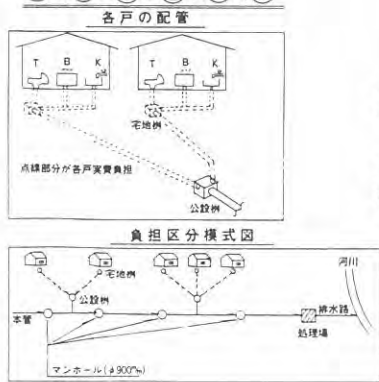
▽現在供用開始地区

宿館

▽六十二年度開始地区

入中、高根

目で見える下水道のしくみ



クリーンアップ

去る九月十二日金 宿館老人会（会長佐藤惣司さん）三十五名の皆さんが、役場前グリーンベルトの除草、清掃を行いました。ひと汗かいた後はハトムギ茶で一服しながら、村長と談笑、なごやかなひとときでした。



ごくろうさまです：宿館老人会

表彰

北平山老人会が優良道路愛護団体で表彰！
北平山老人会（菊地欽一会长・七二名）が、優良道路愛護団体として福島県道路愛護会の会長賞を受賞いたしました。これは「道路をまもる月間」行事の一環として実施されているもので道路の愛護等に関し、特に著しい功績のあった団体が表彰されるものであります。



おめでとうございます：北平山老人会

農業機械の過乗 投資防止に 良質米の生産に 作業の省力化に

利用しましょう ライスセンター

酪農

大型機械導入

今年も気象の変化がはげしく水稻栽培については、ご苦労が多かったのではないでしようか。

しかし皆さん方のご努力によって、すばらしい「みのりの秋」をむかえることが出来ました。

これからは、適期刈取り適正な乾燥調整が米質を決める大事な作業になります。

今年もこれまで苦労して育てたイネの最後の仕上げに万全を期して下さい。

川崎地区のライスセンターは九月二十日、関平地区は九月二十一日から順調に動いております。両センター共昨年は良質米の生産に大きな役割を果たすことが出来ました。今年も受入れ体制は万全です、大いに利

用をしていただきたいと思います。

農業機械過剰投資防止のためにもイネづくり作業の省力化をはかり複合経営として野菜や畜産の規模拡大による農家経営の安定のために大いに利用してください。



ライスセンター：フル回転

今年度、村内の川崎、関平の両地区で一ヶ所ずつの酪農家の機械利用組合が誕生しました。

川崎地区では川崎酪友会（構成員三名、代表木目澤昭夫氏）が畜産振興資金（総事業費一三、八六〇千円）により、飼料收穫調整用機械及びサイロ等を導入しました。

関平地区では、堂ノ下の酪農家を中心に関平酪農飼料生産組合（構成員五名、代表菊地清光氏）が飼料生産利用効率化事業等（総事業費四、七九七千円）により飼料收穫調整用機械を導入し、両組合とも稲刈り前の



九月上旬から下旬までの約一ヶ月間、コーンサイレージ用のトウモロコシの收穫を行ないサイロ詰め迄ほぼ完了しました。

機械の導入により收穫の省力化が図られた分、計画的な経営規模拡大等に励まれますよう期待いたします。





——小中学生「家庭の日作文コンクール」——

優秀作品紹介

家庭の日は、なぜあるのだろう

泉崎村立泉崎中学校一年 佐藤 憲 文

ぼくは考えてみました。明るい家庭を作るためかなあ。明るい家庭は、家族でスポーツをしたり話し合ったりして心の広いやさしい人間を作ると思います。村では、これから泉崎村をつくっていくぼく達子供の将来を考えて、この家庭の日に実施に力を入れ、村民、みんなに意識してもらおうとしているのでしょうか。

今、新聞によく載っている「いじめ」と同じように、ぼくも以前いじめられたことがあります。殴られたり物を取られたりしたわけではありませんが、同級生から、「転校しろ」と言われたり、「転校する子供と遊ぶな」と言われたりしたのです。本当に悔しかったです。でも、

いやな事を父や母に話すと、気持ちがすっきりしました。ぼくがいつも学校から帰つてくると、母は台所で食事の準備をしています。ぼくは手伝いをしながら、学校での出来事を話します。ぼくにとって母と話をするのは、一番楽しいことなのです。妹も母に話を聞いてもらいたくて、ぼくの終わるのを待っています。ぼくの家では、食事の時もみんなで一日の出来事を話しています。ぼくは、父や母にいろいろ教えられることがたくさんあり、楽しい毎日です。

毎日のテレビのニュースや、新聞の事件記事を見て、ぼくは、「なんでこのようなひどい事件を起こす者が世の中にいっぱいいるのだ。」と思うことがあります。家族

みんなで話し合つて、楽しい生活にしようとなつていけば、このめぐまれた泉崎村で苦しんだり悲しんだりする人はいなくなり、社会問題になつていく「いじめ」もなくなると思います。

家族みんなで話し合うことは、大事なことだと思います。家庭の日はもちろん、いつも家族で話し合い、家族でスポーツをしたり、おもしろい遊びをしたりすることは、ぼくにとって楽しい毎日であり、大人になつてから正しい判断と、広い考えのある人間になれるだろうと思います。

家庭の日には、総合グラウンドを家族といっしょに、おもいっきり、走りたいと思います。

●家庭教育ワンポイントアドバイス●

口先きだけで、教育はできない。ことによると、捨身にならないと、教育はできないのではなからうか。

子どもに、水泳を教えるとき、水に入らないで、プールサイドにいて、いくら声をからしても、子どもは思ふようになつてくれない。当然である。

ところが、このプールサイドで、声だけかけて、水泳を教えるやり方が、家庭で行われていることが多い。

その結果が「家の子は、ちつとも言うことを聞かない」と云う嘆きになる。

水泳を教えるときは自分も水に入らなければダメである。少くとも、水着に着替える必要がある。

教育は、全て、この姿勢がなければ成立しない。昔は、息子が受験勉強しているとき、塩断ち、茶断ちして、ひそかに合格を祈っていた母親がいた。

夜、遅くまで机に向つている娘の傍で、針仕事をしながら、一緒に起きている母親がいた。

小学校に入学した娘の、健やかな成長を願つて、ヘビースモーカーの母親が、禁煙した話を聞いたことがある。

自分も、水着に着替えるのである。自分も、子どもと共に水に入るのである。教育は、口先きだけではできない。

社会教育指導員

河越 良平

毎月
第三日曜日
は
「家庭の日」

●親子いっしょに
たのしい食事

●明るい家庭は
対話から

あいさつ
運動をすう
めましよう

「おはよう
今日は
今晚は…」

お互いに……

ラフォーレ白河中銀ゴルフコース



オープン

去る九月七日㊤ラフォーレ白河中銀ゴルフコースの開場式が行なわれました。当日、午前中は視察プレー者約一八〇名が那須連山阿武隈山系が一望できるコースで、和気あいあいとプレー。午後は招待者約四百名が出席して開場式が行なわれました。

お知らせ

十月一日は商業統計調査の日です

昨年の卸売・小売業が対象の調査に引続いて、本年は一般飲食店を対象として実施されます。

この調査は、地域に密着した産業を対象としていますので、地域経済における商業の姿をみたり、流通機構の近代化施策等の基礎資料として国民生活の広い分野で活用されています。

調査で知り得た内容は、統計の目的以外に使われることは決してありませんので、安心して記入して下さい。

九月下旬から十月上旬にかけて調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

違反建築防止週間

十月十一日～十月十七日
住みよく快適なくらしのために違反建築をなくしましょう。

移動県政相談あんない

福島県県南行政事務所

皆さんが安心して生活できる住みよい郷土を作るため、県は皆さんの声を県政に反映させる窓口として **県政相談コーナー** を開設しております。

今回はとくに10月15日(水) 10時～15時

泉崎村中央公民館で皆さんからの相談をお待ちしております。

覚せい剤を追放しよう

覚せい剤を使うと、幻覚被害妄想等の精神病症状を起し、平気で殺人、傷害、放火等の犯罪をひきおこし自からも廃人同様になってしまう恐ろしい悪魔の粉です。

今月の納税は

県・村民税
第三期分
(10月31日まで)
国民健康保険税
第三期分
(10月31日まで)

これと同様にシンナーやボンドによる中毒も同様です。このような事を見た時は一〇番しましょう。

県などの仕事に対する意見とか苦情または要望など。

届出・申請手続きなどで、わからないこと。

生活上のことで、なやんでいることや困っていること

県政相談コーナー へどうぞ。

- 相談の内容はすべて秘密に扱います。
- 当日回答できなかったものは後日速かに回答します。

窓の保国

医療費を節約しよう



国保制度は国の補助金とわたしたちが納める保険税で運営されています。

医療費が増えると保険税も値上げしなければならぬという関係にあります。医療費を節約することに

よってわたしたちの負担が軽くなります。

医療費節約のために

医療費は節約できるものでしょうか。病気になったり、けがをした場合、お医者さんにかかるのは当然のことですが、その場合でも私たちの心構えや考え方によって医療費は大きく違ってきます。次のようなことを心がけましょう。

① まず健康づくり

医療費節約の基本的対策はまず健康づくりです。偏食しないでバランスのとれた栄養をとる。適度の運動を欠かさない。過労を避け充分な睡眠と休養をとる。つまり、からだに抵抗力をつけ、少々の病気ははね返す体力をふだんからつくっておきましょう。



② ハシゴ受診をやめよう

ちょっと病状がはかばかしくないうちからといって、すぐ他のお医者さんにくらぐえするあるいは同じ病気で同時に二人も三人もお医者さんにかかる。こういうハシゴ受診は医療費の無駄づかいの最たるものです。



③ 深夜・休日・時間外受診を避ける

深夜・休日・時間外に受診すると大幅な割増料金をとられます。なるべく平日の時間内に受診するよう心がけましょう。



つつが虫病 予防しましょう

県内で多発しているつつが虫病は、原因のツツガムシの生体により、春と秋に発生いたします。秋の発生しやすい時期を迎えるにあたり、再度つつが虫病について認識し、予防に心がけましょう。

1・つつが虫の症状

潜伏期（さされてから発病するまでの期間）は、1～2週間程度です。

典型的な症状は……

(1) 刺された局所に特有の刺口を生ずる。

(2) リンパ節の腫れ

(3) 高熱が1週間以上続く。

(4) 皮膚のほっしん

病原体が体内に入ってから1週間から10日前後すると、まず体がだるくなったり食欲不振がおこり、次いで激

しい頭痛・関節痛や悪寒を伴って発熱（38～40度）します。それから2～3日後に顔や手足・腹などに赤いほっしんがみられますが、発病初期の病状から風邪と間違われやすく、診断が遅れて重症になると死亡することもありますので、このような症状に気づいたら必ず医師の診察を受けてください。

2・予防は？

ツツガムシに刺されないようにすることが大切であり、湿地帯や草むら（山林・原野・河原）などに入るときや農作業をする際は、次のようなことに心掛けましょう。

(1) ゴム長やゴム手袋を着用する。

(2) 衣服は長袖のものを

着用するなど素肌を露出しないようにする。

(3) 防虫スプレーを塗る。

(4) 草むらに直接座ったりしない。

(5) 帰宅したら風呂に入り、衣服を着替える。その際、体の皮膚をなでみてトゲがさったような感じのところがなければ確認する。

(6) 早期診断・早期治療が大切なので、前記の症状が出たときは、ただちに医師の診察をうけること。その際、最近10日くらいの間に湿地帯や草むらなどにいったことがあれば忘れずにそのことを医師に告げること。

"久休箱"では困ります

薬と健康の週間
10月17日～23日

お宅の救急箱はいざというときにすぐ使えますか？それともどこになが入っているのか分からないというような"久休箱"になっていませんか。少なくとも半年に一度は定期点検をし、古くなった薬は捨て、足りない薬は補充しておきましょう。また救急箱は、軽

いかぜや小さなケガを自分で治療したり、医者にかかるまでの応急処置に欠かせないものです。いつも決まった場所に備えて、すぐに使えるようにしておきましょう。

イラストを参考に救急箱の中味をチェックし、足りないものは補充してください。

医療用器材

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| ☐ ピンセット | ☐ ホウタイ |
| ☐ はさみ | ☐ ホウタイ止め |
| ☐ 綿棒 | ☐ 体温計 |
| ☐ とげ抜き | ☐ 眼帯 |
| ☐ ガーゼ | ☐ 三角巾 |
| ☐ 脱脂綿 | |
| ☐ バンソウコウ | |

※このほか氷のう、氷まくらを手近なところに備えておくとう便利です。

これだけは、そろえておきましょう



外用薬

- ☐ 消毒薬
- ☐ きず薬
- ☐ 湿布
- ☐ かゆみ止め
- ☐ 目薬
- ☐ 浣腸
- ☐ やけど薬

内用薬

- ☐ 胃腸薬
- ☐ 下痢止め
- ☐ かぜ薬
- ☐ 解熱鎮痛剤

いい汗流して健康づくり

第八回西郡老人

スポーツ大会

八月二十六日、村総合グラウンドで、第八回西白河郡老人スポーツ大会が開かれました。

西白河郡町村から八チー

ム、二百人が参加し、九種目の競技に熱戦が繰り広げられました。

泉崎村老人クラブ連合会は三位に入賞し、大いに活躍し、いい汗流した楽しい一日でした。

ラフォーレ白河 中銀ゴルフ場 オープン記念 村長杯争奪 コンペ

当村にも待望のゴルフ場がオープンいたしました。

それを記念して、去る九月十四日、第九回の村民ゴルフ大会が開催されました。

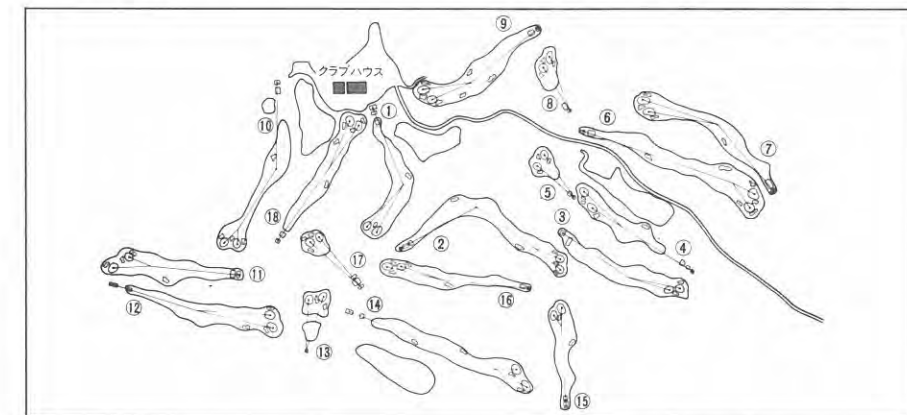
村内外から一〇三名もの参加者があり、盛大に行なうことができました。

当日は、初秋の風がさわやかに吹き渡り、よい天候に恵まれ、楽しくプレーすることができました。

成績は次のとおりです。

- 優勝 倉上 匡永(岩通)
- 二位 田崎 信幸(村内)
- 三位 長野 徳哉(岡部商店)
- 四位 白岩 博(村内)
- 五位 熊谷 則行(コーシン精工)

なお、各事業所より協賛いただきました、ありがとうございます。



青年球技大会

去る八月三日⑩、大信村に於いて開催された西白河郡青年球技大会で泉崎自治青年会バスケット男子チームが優勝、野球チームが準優勝に輝き泉崎村の強さと伝統を発揮しました。

又、二十三、二十四日⑪福島市で開催された第三十四回福島県青年体育大会においては、野球チームが県下の強豪と対戦し堂々三位に勝ち進みました。

参加しましょう 第31回村民体育祭

10月5日(日)

雨天のとき10日(祭)

場所：総合グラウンド

第6回村長杯野球大会対戦表

期日 61年9月7日①
場所 サブグラウンド、中学校

5	1
0	9
3	4
0	9
1	3
13	0
2	2
1	3
0	5
1	2
北平山	瀬知房
福島岩通	関和久
泉崎クラブ	踏瀬
宿館	宿館

ス ポ ー ツ

支部対抗
村長杯野球大会

野

球

総合運動場サブグラウンドで初めて野球大会が開催されました。整備されたグラウンドでは若さ溢れるプレーが見られました。結果は次のとおりです。なお泉崎クラブ、瀬知房、関和久の3チームが九月十五日開催の西白河六ヶ村大会に出場しました。



西白河ソフトボール選手権大会は去る九月十五日、郡内から十六チームが参加して白河市城山球場及び中田球場で行われたが、本村から出場した八か代チームは第三位に入賞しました。

泉崎八か代
チーム三位

ソフトボール

去る九月九日に行われた第五回協会長杯ゲートボール大会には十九チームが参加して行われ、踏瀬Cが優勝、踏瀬Bが準優勝、Aチームが第三位になりました。試合成績は下表の通りです。

踏瀬チームが
三位迄独占！
第五回協会長杯
ゲートボール大会

ゲートボール

Aコート ⇄ Bコート

15	20
10	16
10A	19
7	12
13	14
20	11
25	20
8	17
11	6
11	13
11	
18	
23	
10	
11	
12	
11	
18	
12	
14	
11	
20	
17	
6	
13	
1	19
宿館A	関和久B
2	北平山B
関和久A	太田川B
3	踏瀬C
A	高根
4	踏瀬A
太田川A	北平山A
5	踏瀬B
踏瀬B	宿館B
6	南原
瀬知房B	愛宕山B
7	愛宕山A
8	北平山A
11	踏瀬A
15	踏瀬B
16	宿館B
12	愛宕山A
14	瀬知房A
11	高根
20	踏瀬C
17	北平山B
6	太田川B
13	関和久B

丸豊杯ソフトボール大会

優勝は八か代チーム

去る九月七日八雲グラウンドで行われた丸豊モータース杯ソフトボール大会は六チームが参加、成績は次の通り。

優勝 八か代チーム
準優勝 エービーチーム
第三位 太田川チーム

お 願 い



う。ましょ

村内の運動施設利用について
使用後は整理整頓に心がけて下さい。グラウンド内に車の乗り入れもしないよう御協力下さい。又、燃えるもの、燃えないゴミ等も自分の物は持ち帰り下さい。公共物は一人一人が大切に使用しましょう。



バレーボール

第2回体育協会長杯家庭バレーボール大会

期日 61年8月31日 場所 農業者トレセン

優勝 太田川 準優勝 宿館

Bコート	1	2	3	1	2	Aコート
1	2	0	1	2	2	0
高根	瀬知房	宿館	北平山	太田川	関和久	

今月の行事

中央公民館

- 1日(水) 子ども文庫(毎週)
2日(木) 英語教室(毎週)
英会話講座(毎週)
青年教室(毎週)
3日(金) 舞踊教室、ヨーガ教室
(毎週)
4日(土) 村民体育祭会場作
り
5日(日) 第31回村民体育祭
会場Ⅱ運動公園広場
6日(月) 英語教室(毎週)
委託清掃日
7日(火) 婦人学級(手芸)
11日(土) マナー教室、婦人
学級(音楽)
12日(日) 鳥峠少年教室(ハ
イキング)
13日(月) 菊花愛好会役員会
14日(火) 婦人学級(生花)
おおぞら号東地区巡
回
15日(水) 書道会例会
17日(金) 明日の親学級
18日(土) ペンクラブ例会
20日(月) 委託清掃日

保育所

- 21日(火) 婦人学級(手芸)
24日(金) 高砂学級
25日(土) マナー教室、婦人
学級(音楽)
26日(日) ゆずりは学級
28日(火) 高砂学級遠足(会
津若松、生花教室
29日(水) 婦人学級全体学習
31日(金) おおぞら号西地区
巡回、文化祭会場つ
くり
5日(日) 婦人学級(手芸)
8日(水) 地区研(午前保育)
9日(木) 秋季徒歩遠足
14日(火) 保育参観及び家庭
教育学級
15日(水) 17日(金) 身体測定
18日(土) 園内美化の日
21日(火) インフルエンザ予
防注射
22日(水) 県南ブロック研
(休園)
23日(木) 鼓笛音体フェステ
イバル東北大会
(郡山)
30日(木) 幼年消防西白河地
方大会(白河)

泉崎一小

- 1日(水) 秋の遠足・修学旅
行
7日(火) 読書感想発表会
19日(日) 村内小中学校陸上
記録会
23日(木) インフルエンザ予
防接種 ○防火査察
25日(土) 校内マラソン大会
28日(火) 西白小教研秋の研
究協議会(授業を行
わない日)

泉崎二小

- 1日(水) 児童会総会
9日(木) 全校絵をかく会
15日(水) 秋の遠足
24日(金) 映画教室、インフ
ルエンザ予防接種
25日(土) いも煮会

中学校

- 1日(水)・2日(木) 郡市中体
連新人大会
3日(金) 演劇教室
6日(日) 校内写生会
11日(土)・13日(日) 中間テスト
14日(火) 芋煮会
31日(金) 研究公開

おいおい

おめでた
おくやみ

- 泉崎字八丸百十番地の一
鈴木 唯 弘榮
関和久字愛宕町七十四番地
穂積 幸子 啓一
泉崎字根岸前七十二番地
高松 しずか 久雄

□出産おめでとう
ございます。

お子様名 父名

関和久字石名田八十四番地
鈴木 宏太 享

■謹しんでお悔み
申し上げます。

泉崎字富久保四十四番地
小林 直樹 芳夫

関和久字上町八十七番地
緑川 克巳 七十一才

関和久字瀬知房後

踏瀬字踏瀬四番地

佐川 大輔 勝美

三十五番地
佐々木マス 八十七才

幼稚園